

シランカップリング剤の 使用方法・選定のポイントと表面処理技術

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260469>

- ◆日時: 2026年04月16日(木) 10:30～15:30
 ◆【アーカイブ配信受講: 4/17(金)～4/24(金)】を希望される方は、
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260469A> こちらからお申し込み下さい。
 ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 信越化学工業(株)シリコン電子材料技術研究所 第1部 開発室 研究員 高木 一憲 氏

【受講対象・レベル】

・シランカップリング剤を使用中の方、これから検討予定の方

【予備知識】

・特に予備知識は必要ありません。基礎から解説いたします

【習得できる知識】

・シランカップリング剤の作用機構から、基礎的な使いこなしを習得できる。

【講演の趣旨】

シランカップリング剤は無機材料および有機材料と化学結合する反応基を併せ持つため、有機/無機複合材料の性能向上目的で様々な用途に使用されている。シランカップリング剤を有機材料や無機材料に添加・処理することにより、有機/無機複合材料の機械的強度の向上、接着性の改良、樹脂改質、表面改質といった効果が期待できる。特にシランカップリング剤の有機反応性基は、多種多様な有機樹脂へ対応が出来るよう、汎用グレードのものだけでも様々な反応性基のラインナップを有している。

シランカップリング剤の使用方法としては、(1)事前に加水分解水溶液を調製して無機材料を前処理する方法と、(2)有機材料へ内部添加する方法に大別される。本講演では、これらの使用方法に関するシランカップリング剤の基本的な使いこなしについて説明する。

その他、汎用グレードのシランカップリング剤では性能発現が成し得ない需要に応じるべく、当社で新規に開発したシランカップリング剤を、応用事例を含めて紹介予定である。

【プログラム】

1. シランカップリング剤とは
 - 1-1. シランカップリング剤の構造
 - 1-2. シランカップリング剤の作用機構
 - 1-3. シランカップリング剤の応用事例
2. シランカップリング剤水溶液の使いこなし
 - 2-1. 加水分解速度
 - 2-2. 水溶液中のシロキサン組成
3. シランカップリング剤による粉体処理
4. シランカップリング剤による樹脂改質
5. 各種シランカップリング剤の使用例
6. 最新のシランカップリング剤のご紹介

『シランカップリング剤【WEBセミナー】』セミナー申込書 <□LIVE □アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

□Eメール □郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>